

## フォーラムに愛の手を！

副会長 矢崎 和彦

「フォーラム」？ 何だっけ？！ そうなんです。私も今まで覗いたことがありませんでした。インターネットで接続できる日本弁理士会の電子フォーラムのことなんです。これは弁理士向けのサイトとして、一般向けにはホームページがあります（関連記事「もっと光を」6月号・河野登夫副会長）。最近（今までを知らませんが）、フォーラムも充実してきており、色々覗いてみますと、時間の経つのも忘れてしまいます。

一方、このフォーラムと比較して、紙媒体である最近のJPAAジャーナルは、薄くなってきました。掲載事項をどんどんフォーラムへ移行しているのです。それにより、印刷費、郵送料なども安くなります。

正副会長会は、正式には4月1日からです。でも、前年の11月頃から毎週1回午後1～5時に次年度会務検討委員会にて勉強をしてきました。また、1泊2日の勉強会も行い、コミュニケーションも図れました。私は、財務担当となりました。2月頃に予算の1次案ができてきます。訳も分からず、川久保前財務担当副会長に前年度の様子を聞きました。事務局から5～6次案まで上がってきます。その間に、事務局から予算のレクチャーを受け、検討を重ねます。副会長の協力は勿論、各委員会や支部等の前年度執行率状況を見ながら、4月中旬に最終予算案を決定しました。前年度から引き続きフォーラムの活用を期待して、各種印刷費を削減しました。定期総会で、これらの事項を含んで予算案は無事に承認されました。ということは、皆様もこのフォーラムの活用に賛成されたということです。

総会が終わって、6～7月には各支部・地区部会との懇談会があります。直接、各支部・地区部会の皆様と顔をあわせて懇談することは、コミュニケーションをはかることから重要なことです。こればかりは、フォーラムなどでは行えない、貴重な場面であると思います。

最近、社会貢献活動（関連記事「プロボノ活動」6月号・飯田昭夫副会長）が目立っております。会としては、主に知的財産支援センターが中小企業援助や大学援助など広く活動を行っており、予算もそれ相応に計上しました。後は予算の執行率を上げるように皆様のご協力をお願いするのみです。また、「アフガンの子供たちに愛の手を！」アフガニスタン復興支援として、ユニセフの募金活動に皆様のご協力を頂きありがとうございました。

さて、取り留めのない話となってきましたが、フォーラムを生かすも殺すも皆様の手に掛かっているのです。パソコンを立ち上げて、インターネットに接続し、日本弁理士会のホームページ（[www.jpaa.or.jp](http://www.jpaa.or.jp)）を開け、「会員専用」ボタンをクリックし、専用ID（ユーザー名）及びパスワードを入力すればいいのです。専用ID（ユーザー名）及びパスワードが分からない方は、Eメールにて事務局へお問合せ下さい。それでも分からないときは、お電話などで事務局へお問合せ下さい。懇切丁寧にフォーラムへの接続方法をお知らせいたします。是非、皆様のフォーラムへのご来館をお待ちいたしております。

「フォーラムに愛の手を！」印刷費の削減にご協力頂きありがとうございました。